

2021.8.14

Dance Base Yokohama



**Dance Base Yokohama、8月29日(日)に
OpenLab「ダンサー、言葉で踊る」vol.6 (ゲスト：鳴海令那)
～クリスタル・パイトとの出会いから始まったキャリア～を開催！**

DaBYでは、ダンサーがトークやデモンストレーションで自身の経験や創作活動を紹介するトークイベント OpenLab「ダンサー、言葉で踊る」を2020年6月のオープン当初より定期的開催しています。本企画では、DaBYアーティストックディレクターの唐津絵理がナビゲーター、DaBYダンスエバンジェリストの小尻健太がホストとなり、第一線で活躍するダンスアーティストの内にある身体表現の源を引き出すことで、ダンスの活動への興味と理解を広げていくことを目的としています。

第6回目のゲストはダンサーの鳴海令那です。これまでスウェーデン王立バレエ団やネザラランド・ダンス・シアター(NDT)など海外のカンパニーで様々な振付家と協働してきた経験や、現在所属するKidd Pivotの主宰である振付家クリスタル・パイトとの出会いから入団まで、そして、創作プロセスの特徴や作品の面白さなどを、同じくパイトとの協働経験のある小尻とともに、お話しいただきます。冒頭には、鳴海令那と小尻健太による約10分のデモンストレーションも行います。

ご取材等を希望の方は、担当までご連絡をいただけますようお願い致します。

日程	8月29日(日) 13:00～14:30
会場	Dance Base Yokohama
チケット金額	2500円(税込)
チケット申込	https://openlabdancer6.peatix.com/
チケット発売	8月7日(土) 10:00～

2021年度OpenLab ゲストは、ダンスアーティストに加えて音楽家も登場!!

今年度は、第一線で活躍するダンスアーティストをゲストに迎えるOpenLab「ダンサー、言葉で踊る」に加え、新たに音楽分野のスペシャリストを迎えたOpenLab「ダンサー、音楽と言葉で踊る」を開催します。

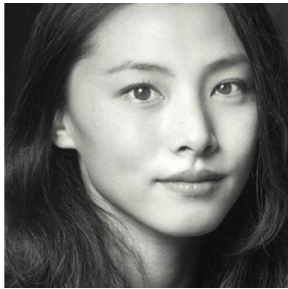
DaBYダンスエバンジェリスト小尻健太と音楽家によるセッションを通して、またトークで互いの疑問や意見を交換しながら、音楽とダンスの関係性の拡張を試みます。ダンスと音楽をあわせて楽しむ面白さを発見する機会となりましたら幸いです。

2021年10月17日(日) ゲスト 坂本美雨(歌手)

2022年2月27日(日) ゲスト 大石将紀(サクソフォン奏者)

2022年3月27日(日) ゲスト 中村祥子(バレエダンサー)

プロフィール



©Joris-Jan Bos

鳴海令那 (ダンサー / Kidd Pivot)

15歳よりフランス、カナダにてバレエ、コンテンポラリーダンスを学ぶ。

これまでにドイツウィースバーデン州立劇場、スウェーデン王立バレエ団、ネザーランド・ダンス・シアターに所属し、世界で活躍する振付家の作品に多く出演。マッツ・エック版

『Juliet&Romeo』(ジュリエット役)でロンドン、ドイツ、パリ・オペラ座ガルニエ宮で主演公演。2014年に行われたノーベル賞晩餐会でデュエットを披露。現在は世界が注目する振付家クリスタル・パイト率いるKidd Pivotのメンバーとして活動。最新作は『Revisor』(リバイザー)、2020年3月ロンドン公演収録BBCで放映。今後ワールドツアーが予定されている。



©Takayuki Abe

唐津絵理 (DaBYアーティストディレクター)

愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー。

お茶の水女子大学文教育学部舞踊教育学科卒業、同大学院人文科学研究科修了。舞台活動を経て、1993年より日本初の舞踊学芸員として愛知芸術文化センターに勤務。00年に所属の愛知県文化情報センターで第1回アサヒ芸術賞受賞。14年より現職。10年～16年あいちトリエンナーレのキュレーター(パフォーミング・アーツ)。大規模な国際共同制作から実験的パフォーマンスまでプロデュース、招聘した作品やプロジェクトは200を超える。文化庁文化審議会文化政策部会委員、全国公立文化施設協会コーディネーター、企業の芸術文化財団審査委員、理事等の各種委員、ダンスコンクールの審査員、第65回舞踊学会大会実行委員長、大学非常勤講師等を歴任。講演会、執筆、アドバイザー等、日本の舞台芸術や劇場の環境整備のための様々な活動を行っている。著書に『身体の知性』等。



©Takayuki Abe

小尻健太 (DaBYダンスエバンジェリスト)

ダンサー・振付家、Dance Base Yokohama ダンスエバンジェリスト。1999年ローザンヌ国際バレエコンクール受賞。ネザーランド・ダンス・シアターIIに日本人男性として初めて入団。退団後、スウェーデン王立バレエ団、Noism、シルヴィ・ギエム「6000 Miles Away」、キリアンプロダクションに客演する一方、ソロパフォーマンス『Study for Self/portrait』(17年原美術館)など創作を軸に活動を展開。近年は、渡辺レイ、湯浅永麻とOptoを主宰するほか、フィギュアスケート日本代表選手の表現指導Dance Lab「ダンサー、言葉で踊る」のキュレーター、さいたまダンス・ラボラトリ(彩の国さいたま芸術劇場)の講師/ナビゲーターを務める。

Dance Base Yokohama

プロフェッショナルなダンス環境の整備およびダンスに関連するあらゆるクリエイター育成に特化した事業を企画・運営するダンスハウス。アーティストックディレクターを唐津絵理(愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー)が務め、複合芸術であるダンスの発展のため、振付家やダンサーといったアーティストのみならず、音楽家、美術作家、映像作家、照明デザイナー、音響デザイナー、またプロデューサーやプロダクションスタッフ、批評家、研究者、そして観客の皆様の交流拠点になることをめざしています。Dance Base Yokohamaが、ダンスを巡る多くの人々が垣根なく集える磁場=プラットフォームとなるよう、DaBY(デイビー)の愛称をつけました。クリエイションを行うレジデンススペースでありながら、地域のアーティストや市民との交流も行い、ワークショップや実験的なトライアウト公演の実施や、ダンスアーカイブ事業など、さらなる多様な試みを展開予定です。ショップや実験的なトライアウト公演の実施や、ダンスアーカイブ事業など、さらなる多様な試みを展開予定です。



名称	Dance Base Yokohama (ダンスベースヨコハマ)
愛称	DaBY (デイビー)
所在	神奈川県横浜市中区北仲通5-57-2 KITANAKA BRICK&WHITE (北仲ブリック&ホワイト) BRICK North 3階
オープン日	2020年6月25日(木)
開館時間	10:00 - 18:00 (火~土/日・月 休) ※詳細は公式ウェブサイトにてご確認ください。
公式サイト	https://www.dancebase.yokohama
利用方法	「DaBYメンバーズ」登録(無料) 公式サイト(https://dancebase.yokohama/members)にてご登録いただけます。
アーティストックディレクター	唐津絵理(愛知県芸術劇場エグゼクティブプロデューサー)
運営	一般財団法人セガサミー文化芸術財団